

リニューアル10周年記念 日本の美 三千年の輝き

ニューヨーク・ バーク・コレクション展

縄文から琳派、若冲、蕭白まで

Enduring Legacy of
Japanese Art:
The Mary Griggs Burke
Collection

10/4(木) ▶ 12/11(日) 2005

前期 10月4日(火) - 11月6日(日)

後期 11月8日(火) - 12月11日(日)

開館時間 9:00 - 17:00 (土曜日は16:00まで)

※入館は開館の30分前まで ※10月4日は10:00から

休館日 月曜日 (ただし10月10日は休館)

入館料 一般 1,000円(800円) / 高・大学生 600円(400円) /

小・中学生 400円(300円) (1歳未満は無料、20名以上の団体料金

割引あり。広島県・広島市の各主要メディア・新聞・雑誌などにともなっています。

主催 広島県立美術館 / 日本経済新聞社 / バーク・コレクション

後援 アメリカ大使館 / 中国新聞社 / NHK広島放送局 / 中国放送 /

広島テレビ / 広島ホームテレビ / テレビ新広島 / 広島エフエム /

ひろしま放送ネットワーク / エフエムふくやま /

(株)広島県老人クラブ連合会 / (株)広島市老人クラブ連合会 /

広島県PTA連合会 / 広島市PTA協議会 / 社団法人広島県子ども会連合会 /

広島市子ども会連合会

協賛 NEC / 広島県伊豆山町 / 協力 日本航空



広島県立美術館

HIROSHIMA PREFECTURAL ART MUSEUM

ニューヨーク・パーク・コレクション展

縄文から琳派、若冲、蕨白まで



(龍門天立像) 縄文時代



(鹿月夜夜図) 南北朝時代

日本美術の名品を網羅した一大コレクションが、ニューヨークから里帰りします。メアリー・アンド・ジャクソン・パーク財団は、ミネソタ州で木材・鉄道・公共事業などを手がける裕福な家庭に生まれたメアリー・パーク夫人によって、長い年月をかけて収集された作品の保存と公開を目的に、1972年にアメリカ、ミネソタ州に設立されました。

コレクションには、縄文時代から江戸時代を中心に彫刻、絵画、書跡、陶磁器、漆器など、日本美術史の流れがわかる約千点の作品が集められています。20年前には日本とアメリカで大々的なコレクションの巡回展が、2000年には「夢の架け橋展」がメトロポリタン美術館で開催され、世界的にも高い評価を得ました。本展はその後、新たにコレクションに

加わった作品を含め、集大成とも言えるものになっています。

縄文・弥生土器から平安・鎌倉・室町時代の仏像、仏画、神像、絵巻物、書跡、陶磁器、漆器があり、桃山・江戸時代の絵画は、南蛮屏風を初め、狩野山楽・海北友松・狩野探幽・横月堂安度・英一蝶・歌川広重・柴田是真・本阿弥光悦・俵屋宗達・尾形光琳・酒井抱一・円山応挙・伊藤若冲・曾我蕭白・長沢蘆雪・池大雅・与謝蕪村・呉春・谷文晁など著名な作家の作品を網羅しています。また、伊賀・風志野・備前・織部・古九谷・柿右衛門などの陶磁器や高台寺蒔絵の漆器などの佳品もあり、外国人の審美眼によって選ばれた日本美術の珠玉の作品群約110点を堪能できます。



(石山切) 伊賀集 平安時代



(源氏物語新風) 絹繡 伝土佐光吉 桃山時代



(嵯峨山水図) 雪村 室町時代



(桜花図屏風) (右隻) 酒井抱一 江戸時代



(月下白梅図) 伊藤若冲 江戸時代



(笛吹地蔵図) 狩野探幽 江戸時代



(石橋図) 曾我蕭白 江戸時代



(縄文土器) 縄文時代中期



(色繪南瓜文大皿 古九谷) 江戸時代

講演会

日時: 10月15日(土) 14:30~

講師: 辻 惟雄 (MIHO MUSEUM館長、本展監修者)

テーマ: 「生き続ける日本美術」

場所: 県立美術館地蔵講堂

*聴講無料。申し込み不要(先着順)。

美術講座

①10月29日(土)

「メアリー・パークとそのコレクション」

講師: 石橋主任学芸員

②11月19日(土)

「桃山・江戸前期の陶磁器」

講師: 村上次長兼学芸課長

各日とも14:30から当館地蔵講堂にて。

*聴講無料。申し込み不要(先着順)。



- JR広島駅より約1km
- 広島城より約400m
- 市内電車「八丁坂」で乗り換え
白島線で「縮景園前」下車約20m

